

ごみ拾いながら スタンプラリー

中央区・五福小

五福小（熊本市中央区）の6年生と特別支援学級の児童約50人は22日、保護者や地域住民と共に校区のごみを拾いながらチェックポイントを回る「GOFUK Uクリーンプロジェクト」を初めて開いた。

6年生は1学期から国語の授業で五福校区を実際に歩き、地域の景観や歴史な

どを学んできた。今回は校区のために何かできないかと



校区のごみを拾い集める
五福小の6年生

熊本市中央区

と考え、ごみ拾いをするこ
とに決めた。

児童らは4、5人の班に分かれ、コーヒー店や菓子店など計10個のポイントでスタンプを集めながら、ペットボトルや空き缶、菓子袋などを拾い集めた。

西田茜音さんは「普段歩いている時は気付かないけど、プラスチックのごみがたくさんあった。みんなが頑張って集めたのできれいになったと思う」と話していた。

（上野史央里）